

## 火気使用工事届出書

軽微な変更工事の内容が極めて軽微である場合において、安全上防火塀等を設置し、溶接、溶断その他火気を使用し、又は火花を発生する器具を使用する工事をしようとする者は、火気使用工事届出書を管理者に提出しなければなりません。

提出時期	工事を開始する日の10日前
提出者	所有者、管理者又は占有者
受付窓口	危険物施設の所在する場所の所轄消防署、支署（出張所、分遣所を除く。）予防・危険物担当係です。 ●所在地等 消防署（支署）所在地一覧は、「当組合ホームページ」総務欄をクリックしてご覧ください。
注意事項	1 届出者の押印が必要です。 2 提出部数は2部です。
根拠法令	西胆振行政事務組合危険物規制規則第7条第2項 前項のただし書の場合において、安全上防火塀等を設置し、溶接、溶断その他火気を使用し、又は火花を発生する器具を使用する工事をしようとする者は、火気使用工事届出書（別記様式第16号）を管理者に提出しなければならない。

別記様式第16号(第7条関係)

火気使用工事届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日			
西胆振行政事務組合 管理者		様	
届出者 住所 伊達市〇〇町〇〇番地〇〇 (電話 〇〇-〇〇〇〇) 氏名 〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 印			
設置者	住所	伊達市〇〇町〇〇番地〇〇	
	氏名	〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
設置場所		伊達市〇〇町〇〇番地〇〇	
設置の許可年月日 及び許可番号		平成2年11月10日	設許 第27号
工事内容及び 火気使用器具等		工事内容：配管部分の溶接工事  使用器具：ガス溶接機	
火災予防上の措置		消火器を設置し、安全警戒員を配置する。	
着工予定 期	平成〇〇年〇〇月〇〇日	完了予定 期	平成〇〇年〇〇月〇〇日
その他必要な事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。